

はじめに

全国各地からの「ご当地ナンバー」の追加の強い要望をはじめ、ナンバープレートのデザインや表示内容に係る国民の価値観のさらなる多様化、ナンバープレート情報の活用技術の進歩によるナンバープレートの社会的機能の多様化・高度化の可能性の拡大等、ナンバープレートを巡る環境が大きく変化してきている中、ナンバープレートのあり方のひとつの方向性を提示

基本的考え方と方向性①

【視点】

ナンバープレートに求められる機能・役割

自動車登録の外形的表示による確認や交通取締り・犯罪捜査等といった行政上の必要性や社会の健全性の確保に係る役割が基本

さらに、地域に対する愛着の醸成や個人のアイデンティティーの表現の手段としての役割を積極的に捉えて施策を展開

表示項目

現行の4つの表示事項が基本

さらに、様々な要請への対応の必要性を考慮し、視認性・記憶性の面から許容される範囲で表示内容の弾力化等も想定

視認性・形状・取付方法

目視及び機器双方にとっての読み取りの容易性を志向

ナンバープレートの視認性を阻害するカバーやフレーム枠への対策として、一定のルールを策定する方向で検討するとともに、防犯器具の使用の拡大も有用

形状については、社会的コストはもとより、視認性等を踏まえた見直しの是非について、引き続き検討

車両識別の電子化

自動車検査標章の活用等も含め、多面的に検討

ナンバープレートのあり方の方向性(最終とりまとめ)概要②

基本的考え方と方向性②

【見直しの具体的方向性】

＜数年内の実現を目指す事項＞

① 「ご当地ナンバー」拡充要望への対応 (26年度中に実施できるよう準備)

視認性等の観点から、地域名の細分化について、一定の制約を前提としつつ、「ご当地ナンバー」の拡充に前向きに対応

② 「希望ナンバー制」への対応 (ご当地ナンバーに続いてできる限り早期に対応できるよう準備)

現在3桁の数字で表されている分類番号について、下2桁の文字にアルファベットを用いることとし、特定の番号の取得機会を維持

③ ナンバープレートを巡る諸課題への対応

- ・ できる限り早期に法制上必要な措置を講じ、ナンバープレートのカバーやフレーム枠についての具体的なルールを設けるとともに、一定の強制力を持ってその履行を担保
- ・ ナンバープレートの取付けについて、盗難等の実態も踏まえつつ、容易に取り外せないような器具の使用を拡大

＜中長期的な検討事項＞

- ・ ナンバープレートの形状の見直しについては、社会的コストはもとより、視認性等を踏まえた見直しの是非について、引き続き検討
なお、専門的、技術的な検証を加えることが不可欠であり、様々なシステム改修等に与える影響にも留意しつつ、関係機関が連携
- ・ 形状の見直しに併せて、文字体の統一化や一定の基準による図柄の表示等の許容についても検討
- ・ ナンバープレート関係手続きの簡素化による利用者利便の向上についても引き続き検討

終わりに

ナンバープレートの見直しを通じて、ナンバープレートが「クルマ社会」のさらなる発展に寄与することを期待